

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年5月30日記入

基本目標	I ▼ 学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	14110
政策名(章)	第4章 人間性豊かな子どもを育成します	評価担当課	管理部 ▼
基本施策名(節名)	第1節 ゆとりある学校教育の創造		学務課
施策名	幼児教育の振興	課長名	北出 喜代子

1 施策の概要・目的

幼児期の教育について、私立幼稚園と連携して教育内容・環境の充実を促進するとともに、就園を奨励するなど幼児教育の振興を図る。

2 施策の現状

本市における幼稚園の就園率については平成11年度以降微減の状況にある。こうした中、市では就園を奨励するため私立幼稚園に対し各種の助成を行っている。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

735,754 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

1,194 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **41** 番目です。

(4) 施策に要している人員

1.55 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目 標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	就園率 3歳～5歳の就園児童数/3歳～5歳児総人数(単位:パーセント)	幼稚園への就園奨励を図る。	現状	57	0 50 100	目標年度
			目標	58	98%	16
指標2	預かり保育園児数の目標達成率 市内私立幼稚園の1日当り平均預かり園児数	市内幼稚園児数の5%の522人を当面の目標とした。	現状	493	0 50 100	目標年度
			目標	522	94%	16
指標3			現状		0 50 100	目標年度
			目標			達成度

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

就園奨励補助金や各種助成金を交付することにより保護者の負担軽減や、園の教育内容の充実、教育環境の整備が進められている。また、預かり保育や統合保育も推進され幼稚園教育の振興が図られている。

6 有効性…期待される効果があがっているか

幼稚園の通園に伴う保護者の経済的負担の軽減を図る幼稚園就園奨励補助金や、教育時間終了後において引き続き園児の教育を行う預かり保育の充実等により、就園率について水準は一定に保たれている。

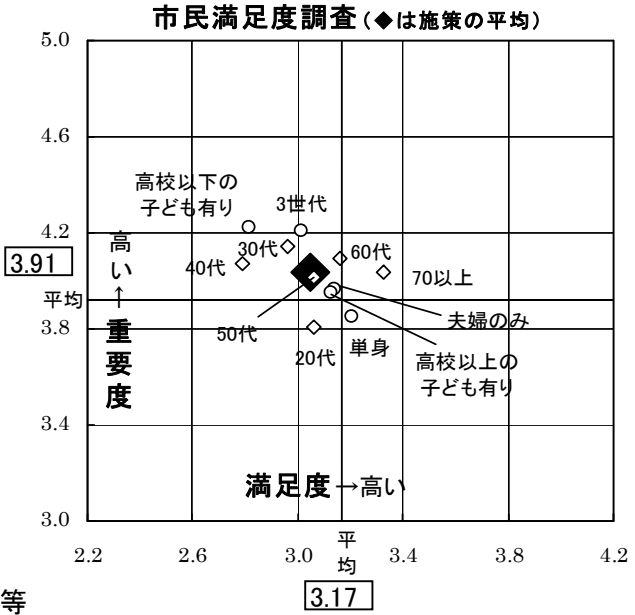
7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

幼稚園の就園率は毎年60パーセント近い割合で推移しており、特に3歳児の就園率は年々増加している。また、預かり保育も利用者が増えており保護者の就労のサポートをするとともに子育て支援の一助となっている。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.046で、調査した51施策の中で41番目です。
- ◆この施策の重要度は、4.036で、調査した51施策の中で22番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.700で、調査した51施策の中で15番目です。
- ◇年齢別にみると、30歳代及び40歳代で満足度が低く、重要度が高くなっています。
- 家族構成別にみると、子育て環境づくりの推進施策と類似した(高校生以下の子どもがいる親子世帯で満足度が低く、重要度が高い)傾向を示しています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

就園奨励補助金の市単独分の交付について、効果的な支給方法への見直しを検討する必要がある。また、現在実施している預かり保育のあり方等について、今後検討等を行うことにより就園率の向上や保育園の待機児童解消に寄与できるものと考えられる。

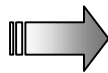
10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向

拡充する

現状維持する

見直し



説明及び具体的内容

本市における幼稚園教育は、昭和25年に私立幼稚園によって始まり、今日も全て私立幼稚園によって展開されてきている。平成8年3月には「相模原市幼稚園教育振興計画」を策定し、今日まで幼稚園教育の振興をはかっているが、今後就園奨励補助金や預かり保育補助の見直し、その他幼稚園運営助成について検討していく予定である。

11 2次評価

説明

A

B

C

子育て支援施策など、関連する他の施策との連携を強化すること。将来の少子化を見据えた幼稚園運営のあり方を検討すること。

12 外部意見

説明

子育て世代の改善要望度が高いことから、より一層、施策を充実すべきである。

